Library.

帯広三条高等学校
図書局製作
R7年6月26日
第3号

店頭購入in岡書!!

文責：塚本、中村、石原、中川、平間

私達図書局は5月22日に店頭購入にいきました。店頭購入とは岡書に伺い直接買い付けをする、図書局員が毎年楽しみにしている活動です。とはいえ、学校の財産である本を選書する重要業務なので全員真剣に取り組みます。今回も漫画や進路に関する本まで色々なジャンルを取り揃えました。普段はめったにできない大人買いをしている局員もいて大人の味を楽しんでいました。皆さんにもお気に入りの1冊を見つけていただきたいので、ぜひ図書館を利用していただけると嬉しいです！

『永久シマエナガ』①～④
著・青春　角川書店
シマエナガさんとカラスさんの日常4コマ漫画

『ポチャッコの『道は開ける』』
著・朝日新聞出版　朝日新聞社
人生のわびさびをポチャッコと学ぼう

『逃げ上手の若君』①～⑲
著・松井優征　集英社
鎌倉幕府滅亡後の幕府の末裔の少年の逃亡劇！

『名探偵コナンの発明博士』
著・青山剛昌　小学館
コナンの漫画で発明の世界や歴史を楽しく学べ

『双星の陰陽師』①～㉟
著・助野嘉昭　集英社
陰陽師夫婦とケガレという化物の戦いが始まる

『疲れた人に夜食をお届けする出前店』①～②
著・中側有香里　角川書店
疲れた人に美味しいご飯をお届けします！

『人間椅子』
著・江戸川乱歩　角川書店
文豪江戸川乱歩が著した、スリラー小説！

『文豪ストレイドックス』多数
著・朝霧カフカ　角川書店
文豪の名を持つ者達が繰り広げるストーリー！

どっち派！？実名or匿名

近年、ネットやテレビなど多くのメディアでは、情報の発信・収集にかかせなくなりつつある「SNS」の実名化と匿名性の是非について議論されるようになってきています。

その問題について一考すべく、図書局でも、実際にアンケート調査を行いました。

アンケートでは、「匿名であるべき」と答えたのが**83.7%**で「実名であるべき」と答えたのは**16.3%**と、匿名派が多いという結果となりました。理由としては「個人情報を無闇に晒すものではない。」「小学校で実名登録は危険と教わったため。」という個人情報保護の観点から危険性を重視する声が多くあがりました。一方で、実名であるべきと答えた人の理由としては「信憑性を高めるため。」「誹謗中傷がしづらくなる。」といったような、SNS の発信の容易さによる問題についての意見が多く見受けられました。

情報を晒すことの危険性

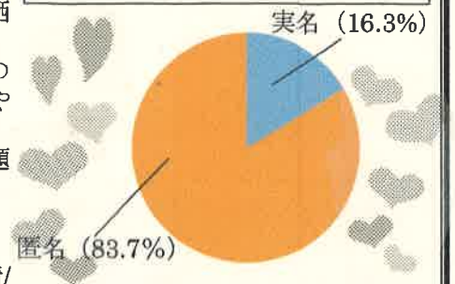
この結果でも匿名のままであるべきと考える人が多いように、私達の意見としてもやはり実名化にはやや否定的で、公に自身の名前やそれに紐づけさせるような情報を晒すことの危険性は計り知れないと感じます。

その一方で、実名派の人の意見でも出ていた誹謗中傷の書き込みや信憑性といった問題もある以上、情報の精査やモラルを持った利用の必要性があるでしょう。

図書室にも以下のような本があります。このような問題に関心を持った人は是非読みに来てください！

『SNSポリスのネット入門』著・かっぴー
『情報生産者になる』著・上野千鶴子
『これだけでわかる最新情報リテラシー』監修・久野靖/辰巳丈夫/佐藤義弘、編集・日経BPソフトプレス

下図：「SNSを利用する際、実名、匿名どちらがよいか？」というアンケートの調査結果（三条高校生徒関係者計４９名対象）



文責：山形、髙橋、浅野、杉本

#三柏戦#マステでアート

文責：細川、永田、村井

図　工夫した点はありますか？

美　階段の高低差を活かせるような構図を意識したり、壁のひびを作品に取り入れたりしました。

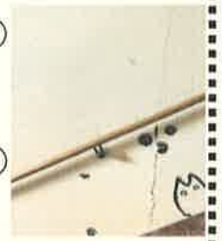
図　なるほど。苦労した点はありますか？

美　時間管理が一番苦労しました。作業仲間の中には初対面の方もいたので、コミュニケーションなどで手間取ってしまい時間に余裕がありませんでした。

図　それは大変でしたね。では最後の質問です。両校の全体を通してのMVPは誰ですか。

美　三条高校のMVPは先崎凜桜さんで、柏葉高校のMVPは部長さんです。

図　インタビューは以上です。ありがとうございました。今回は美術部との交流でした。次回はあなたの部活におじゃまするかも！？



先生のオススメ本コーナー

第1回～小元聡子先生（国語科）編～

先生のオススメ本、気になりませんか？今年度から三条高校の先生のオススメ本をリレー形式で紹介するコーナーを作りました。記念すべき第1回は我らが三条図書局顧問の小元聡子先生です！また、それぞれの本に小元先生からコメントをいただきました。
次回は山上先生です。お楽しみに！！

小元聡子先生プロフィール
好きな作家：荻原規子さん
一言コメント
図書館に来てください！

『水色勾玉』
著・荻原規子
古事記の神話の世界を舞台にしたファンタジー小説です。

『蜜蜂と遠雷』
著・恩田陸
短編小説『祝祭と予感』も併せて読むのがおすすめです。

『Colorful』
著・森絵都
読んだ後に温かい気持ちになれる本で、ながすぎないてんもおすすめです！

他にも二冊の本を紹介してくれました！

文責：小松、大友、岩城

いざ図書館へ！

～図書局から学祭のご案内～

文責：薮木、池田、大井

「お菓子の掴み取り！1回幼稚園児、小学生は100円！中学生以上は150円！いっぱいとるぞ～！」

「大人気!!付録の袋詰め！1回100円！たくさん詰めて詰めて詰めるぞ！」

「古本市もやってます！気になってた本を見つけたぞ！え！こんなに安いの！？お宝本満載！」

局員のつぶやき……漫画の蔵書が増えてきて置き場所に悩んでいたところ、小澤公務補さんが棚の段を増設してくれました。いつもプロの手仕事をありがとうございます。心からの敬意を表します。